



ライオンズクラブ国際協会
335複合地区

第 64 回年次大会
議 案 集

2018年5月20日(日)
神戸ポートピアホテル

335複合地区第64回年次大会議事規則

1. 335複合地区第64回年次大会は、大会に参加した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は大会に参加はできるが、発言および投票はできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長にはガバナー協議会議長、大会幹事にはガバナー協議会副議長、大会副議長にはこの他のガバナー協議会構成員が当たる。大会議長に事故がある時は大会幹事がこれに当たり、大会幹事がかけた時は予め定めた順位に従って大会副議長がこれに当たる。
4. 議長は下記の委員会を設け、大会構成員のうちからその委員長、副委員長、委員および顧問を委嘱する。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 国際理事候補者推薦委員会
 - (4) 決議委員会
5. 議決はすべて、出席し、無記名投票またはその他の方法で投票した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が出席できない時は補欠がこれに代わる。ただし、複合地区会則を改正するには、出席して投票した代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
6. 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者推薦手続規則による。
7. 議案は予め文書をもって各地区ガバナーを経由してガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討し、大会の議案を決定する。ガバナー協議会が決定した議案以外の議案を審議しようとする時は、大会に出席したすべての構成員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は大会開催日1週間前までに文書で議長に提出しなければならない。
8. 提案理由の説明および討議は、1人3分を超えてはならない。ただし、議長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
9. 別に定めない限り、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

以上

335 複合地区第 64 回年次大会議事運営構成表

大会議長 福田恵太			
大会幹事 藤田文基	大会幹事 後藤典生	大会副議長 小林 寛	大会副議長 柿原勝彦

	資格審査委員会	議事運営委員会	国際理事候補者 推薦委員会	決議委員会
顧問	森本克幸 児玉保次 江草長史 足達靖彦	白山慶三 大村哲郎 三宮秀介 永田賢司 吉田 宏	奥村啓二 北畑英樹 森井士朗 団 英男	神崎 守 川野浩史 小暮敏郎 高野文男 中村房雄
委員長	福田恵太	後藤典生	柿原勝彦	小林 寛
副委員長	藤田文基 山本 勲	澤田道男	奥本耕三	廣田晃一
委員	橋本高夫 木村雅史	笹部美千代 小西秀樹	坂本恵市 井出義晴	田路加代子 三木 清

335 複合地区第 64 回年次大会 大会議案

1. 「2020 年に開催される東京オリンピック協賛金 5 ヶ年計画」お願いの件

(335 複合地区ガバナー協議会議長提案)

(説明) 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを支援すべく、330 複合地区より、2015 年 7 月から 2020 年 6 月にかけて、会員一人につき 1 期 1,000 円×5 年、合計で一人につき 5,000 円の拠出の依頼があった。これを受けて 335 複合地区では会員一人につき 2015～2016 年度から 2019～2020 年度にかけて、会員一人につき 1 期 1,000 円の拠出をお願いすることになった。本大会においては、2018 年 7 月～2019 年 6 月までの年額 1,000 円の協力金拠出をお願いしたい。

※ 家族会員（子会員）は拠出なし。

※ 会員の増減があるため各年にしている。拠出後に退会した会員への返金を行わない。期中の新会員は半期 500 円を拠出する。

2. 335 複合地区会計監査報告承認の件

(335 複合地区ガバナー協議会議長提案)

会計報告者：335 複合地区ガバナー協議会会計 柿原勝彦

監査報告者：335 複合地区会計監査委員 大村哲郎

(説明) 本年度上半期(2017.7.1～2017.12.31)会計報告を行い、その承認を求めたい。
なお、335 複合地区ガバナー協議会事務局の 2017.7.1 から 2018.6.30 に至る本年度の会計報告については、報告書が出来次第、監査報告書を付して各クラブに送付してその承認を得ることの承認を、併せて求めたい。

3. 一般社団法人日本ライオンズ会計監査報告承認の件

報告者：一般社団法人日本ライオンズ監事 白山慶三

(説明) 本年度上半期(2017.7.1～2017.12.31)会計報告を行い、その承認を求めたい。

4. 安澤荘一国際理事候補者（2018～2020 年）推薦確認の件

(335 複合地区ガバナー協議会議長提案)

(説明) 332 複合地区の推薦を得、日本の 8 複合地区の国際理事候補者選挙管理委員会、台湾・台南における東洋東南アジアフォーラムの推薦を得て、第 101 回国際大会（ラスベガス）の国際役員選挙に立候補している 2018～2020 年国際理事候補者、L 安澤荘一（332・D 地区・白河小峰 LC）の推薦を確認したい。

5. 第 58 回 OSEAL フォーラム（広島）への協力金拠出の件

（335 複合地区ガバナー協議会議長提案）

（説明）2019 年 11 月 7 日～10 日に広島にて開催される予定の第 58 回 OSEAL フォーラムへの支援として、336 複合地区より、2018 年 2 月末日時点における会員一人につき 2,000 円を、2019 年 6 月 30 日までに拠出していただきたい旨のお願いがあった。335 複合地区では、2018 年 7 月 1 日時点での会員一人につき 2,000 円を 2019 年 6 月 30 日までに拠出するようお願いする方針とした。

※ 家族会員 2 人目以降並びに支部会員は除く。

※ 地区内での集金時期並びに方法等は各地区に一任する。

6. ホストクラブならびに協力クラブに対する感謝決議の件

（335 複合地区ガバナー協議会議長提案）

（説明）本大会が、ホストクラブである 335-A 地区の芦屋 LC、また協力クラブである神戸(ホスト)LC、神戸須磨 LC、尼崎武庫 LC、宝塚 LC、三田 LC、芦屋東 LC、宝塚グリーン LC、芦屋業平 LC、芦屋ハーモニーLC、洲本 LC の献身的なご尽力により成功裏に挙行されたことに対し、議長より深甚なる感謝の意を表したい。